

令和2年度 宇都宮大学共同教育学部附属特別支援学校 教育計画の概要

本校の設置目的

【特別支援学校としての役割】

- 児童生徒が個々の実態に応じた生きる力、働く力を身に付けられるようにする。
- 地域社会に対して、障害のある児童生徒への理解・啓発を推進する。

【附属(特別支援)学校としての役割】

- 将来の教師として、指導実践力のある人材育成を推進する。
- 大学と一体となった実践研究を推進し、公立学校等に広く公開・提案する。

学校経営方針

- 1 本校の二つの設置目的(役割)に係る内容を精選し、適切な組織編成を基に均衡のとれた取組を推進する。
- 2 子どもの人格を尊重し、子どもを中心とした教育環境・指導体制を整え、主体的な学びを重視した教育を推進する。
- 3 保護者・地域社会との連携を図り、開かれた学校作りに努め、障害のある子どもたちへの理解・啓発を推進する。
- 4 指導実践力のある教員育成のため、実習・体験内容の充実を図ると共に、教師自身が常に自ら学ぶ姿勢を大切にし、指導力の向上に努める。

目指す学校像

- 1 安心・安全な学校
- 2 子どもたちが毎日楽しみに通える学校
- 3 地域に開かれた学校

目指す児童生徒像

- 1 げんきであかるい子ども
- 2 だれとでもなかよくできる子ども
- 3 じぶんのことはじぶんでする子ども
- 4 くりかえしまなぶ子ども
- 5 しごとをさいごまでやる子

目指す教師像

- 1 常に「子どもたちのために」という意識をもてる教師
- 2 「授業をつくる力」の向上に努力し続ける教師
- 3 相手の心情に寄り添った対応を大切にできる教師

学校教育目標

子ども一人一人の発達・特性及びニーズに応じた教育を行い、心身の調和的発達を図ることにより、一人一人が主体的に豊かな社会生活を送ることができるようにする。

附属学校園連携における目標及び育てたい資質・能力

【目標】

社会の変化に対応し、未来を創り出すたくましい子どもの育成

【育てたい資質能力】

- 学びをつなげる力
- かかわり合う力
- やり遂げようとする力

本年度の努力点

- 1 【研究に関すること】
 - 「対話性を重視した学び」に基づく教育を実践する。
- 2 【教育課程に関すること】
 - 新学習指導要領を踏まえ、主体的・意欲的に生きる力を養うための教育課程を構築する。
- 3 【家庭・地域とのつながりに関すること】
 - 家庭・地域と連携し、防災教育・防災体制及び進路指導体制を充実する。